

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-535795(P2004-535795A)

【公表日】平成16年12月2日(2004.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-047

【出願番号】特願2002-589630(P2002-589630)

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00

C 0 7 K 14/52

C 0 7 K 16/24

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02

G 0 1 N 33/15

G 0 1 N 33/50

G 0 1 N 33/53

G 0 1 N 33/566

// C 1 2 P 21/08

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 K 14/52

C 0 7 K 16/24

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

G 0 1 N 33/15 Z

G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/566	
C 1 2 N	5/00	A
A 6 1 K	37/02	
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】**【提出日】**平成17年3月16日(2005.3.16)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**特許請求の範囲**【補正対象項目名】**全文**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

(a) 配列番号2のアミノ酸配列；

(b) 配列番号4若しくは配列番号6のアミノ酸配列；

(c) (b)のいずれかのアミノ酸配列の断片であって、アミノ酸AないしBの間で始まり、アミノ酸YないしZの間で終わるアミノ酸配列を含んでなり(ここで、A、B、Y、およびZについての数値の組は、配列番号4若しくは配列番号6のA = 51、B = 54、Y = 66、およびZ = 68；配列番号4若しくは配列番号6のA = 96、B = 98、Y = 109、およびZ = 121；配列番号4若しくは配列番号6のA = 120、B = 125、Y = 140、およびZ = 144；並びに、配列番号4若しくは配列番号6のA = 152、B = 155、Y = 166、およびZ = 168からなる群より選択される)；ここで、IMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、前記断片；

(d) 少なくとも20の隣接するアミノ酸を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b)-(c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；

(e) 少なくとも30の隣接するアミノ酸を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b)-(c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；

(f) ヘリックスAおよび/またはヘリックスDアミノ酸配列を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b)-(c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；並びに

(g) 少なくとも30のアミノ酸を含んでなり、そして(b)-(f)のいずれかのアミノ酸配列とアミノ酸同一性を共有するアミノ酸配列(ここで、アミノ酸パーセント同一性は、少なくとも97.5%、少なくとも99%、および少なくとも99.5%からなる群より選択され；そして、ここで、前記アミノ酸配列からなるポリペプチドはIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する)；
からなる群より選択されるアミノ酸配列を含んでなる単離ポリペプチド。

【請求項2】

配列番号4のアミノ酸配列を含んでなる、請求項1のポリペプチド。

【請求項3】

配列番号6のアミノ酸配列を含んでなる、請求項1のポリペプチド。

【請求項4】

請求項1ないし3のいずれか1項のポリペプチドをコードする单離核酸。

【請求項5】

(a) 配列番号1のヌクレオチド58ないし657；

- (b) 配列番号3のヌクレオチド141ないし740;
- (c) 配列番号5のヌクレオチド141ないし740; 並びに
- (d) (a)-(c)の変異体

からなる群より選択されるヌクレオチド配列を含んでなる、請求項4の核酸。

【請求項6】

配列番号1、配列番号3、および配列番号5からなる群より選択されるヌクレオチド配列を含んでなる、請求項4の核酸。

【請求項7】

請求項4ないし6のいずれか1項の核酸に対応する、単離ゲノム核酸。

【請求項8】

請求項4ないし7のいずれか1項の核酸のヌクレオチド配列とヌクレオチド配列同一性を共有するヌクレオチド配列を含んでなり、ヌクレオチド配列パーセント同一性が、少なくとも70%、少なくとも75%、少なくとも80%、少なくとも85%、少なくとも90%、少なくとも95%、少なくとも97.5%、少なくとも99%、および少なくとも99.5%からなる群より選択される、単離核酸。

【請求項9】

IMX129840サイトカインポリペプチド活性を有するポリペプチドをさらにコードする、請求項7または請求項8のいずれか1項の核酸。

【請求項10】

請求項4ないし6または請求項9のいずれか1項に記載の少なくとも1つの核酸を含んでなる発現ベクター。

【請求項11】

請求項4ないし6または請求項9のいずれか1項に記載の少なくとも1つの核酸を含んでなる組換え宿主細胞。

【請求項12】

核酸が宿主細胞ゲノムへ組込まれている、請求項11の組換え宿主細胞。

【請求項13】

請求項4ないし6または請求項9のいずれか1項の核酸によりコードされるポリペプチドを產生する方法であって、前記ポリペプチドの発現を促進する条件の下で組換え宿主細胞を培養することを含んでなり、ここで組換え宿主細胞が、請求項4ないし6または請求項9のいずれか1項に記載の少なくとも1つの核酸を含む、前記方法。

【請求項14】

前記ポリペプチドを精製することをさらに含んでなる、請求項13の方法。

【請求項15】

請求項13の方法により產生されるポリペプチド。

【請求項16】

請求項1ないし3または請求項15のいずれか1項のポリペプチドへ結合する単離抗体。

【請求項17】

モノクローナル抗体である、請求項16の抗体。

【請求項18】

ヒト抗体である、請求項16の抗体。

【請求項19】

ヒト化抗体である、請求項16の抗体。

【請求項20】

請求項1ないし3または請求項15のいずれか1項のポリペプチドの活性を阻害する、単離抗体。

【請求項21】

請求項1ないし3または請求項15のいずれか1項のポリペプチドの阻害剤を設計する方法であって、こうしたポリペプチドの三次元構造を決定し、基質の可能な結合部位に關

して三次元構造を解析し、予測される反応部位を取込む分子を合成し、そして分子のポリペプチド阻害活性を測定する工程を含んでなる、前記方法。

【請求項 22】

(a) 請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドと試験化合物を混合し；そして

(b) 試験化合物が前記ポリペプチドのIMX129840サイトカインポリペプチド活性を改変するかどうかを決定することを含んでなる、IMX129840サイトカインポリペプチド活性を改変する化合物を同定する方法。

【請求項 23】

(a) 請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチド、および前記ポリペプチドの結合パートナーと試験化合物を混合し；そして

(b) 試験化合物が前記ポリペプチドの結合活性を阻害するかどうかを決定することを含んでなる、IMX129840サイトカインポリペプチドの結合活性を阻害する化合物を同定する方法。

【請求項 24】

請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、乾癬を治療するための医薬組成物。

【請求項 25】

請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、腸上皮において上皮障壁機能を強めるための医薬組成物。

【請求項 26】

請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、腸の炎症状態を治療するための医薬組成物。

【請求項 27】

状態が、大腸炎、クローン病、および炎症性腸疾患からなる群より選択される、請求項 26の医薬組成物。

【請求項 28】

請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドを含んでなる、肺上皮において上皮障壁機能を強めるための医薬組成物。

【請求項 29】

請求項 1ないし3または請求項 15のいずれか1項のポリペプチドを含んでなる、炎症性呼吸状態を治療するための医薬組成物。

【請求項 30】

状態が、喘息およびアレルギーより選択される、請求項 29の医薬組成物。